

弘経寺開創六百年記念研究発表会

応永二十一年甲午(西暦一四一四年)、嘆誉良肇上人により当山は開かれました。その後、天正の兵火により堂塔を失うも、寛永六年(一六二九)、天樹院(千姫)さまのご高恩により再建され、本年は弘経寺開創六百年を迎えます。この間の様々な歴史の出来事を学ぶことも私たちに課された使命のひとつと考え、歴史を志す学徒が集い、調査を続けてきました。「天樹学寮」と名付けた学舎の成果の一端を、この記念すべき年にあたり、報告させて頂きたく存じます。

【基調講演】

『浄土宗史上における飯沼弘経寺の位置』

吉水成正 先生

筑西市文化財保護審議会委員

浄土宗蔵福寺住職

〈成果報告〉

■千姫さまと弘経寺

土井義行 (日本考古学協会)

■談義所時代の弘経寺

小野威人 (日本民俗学会)

■江戸時代の檀林巡り

石川達也 (天正大学総合佛教研究所研究員)

とき 平成二十六年 四月十二日(土)

※午前十時〜正午

ところ 寿亀山天樹院

弘経寺本堂

※参加自由・入場無料

天樹学寮談義会